

⑩自転車・バイク・自動車の運転時期

ドナー手術後は、創部のつっぱり感などがあります。運転ができない状態ではありませんが、急ブレーキなどのとっさの動作への反応には、痛みを伴うことがあるかもしれません。運転の際には十分気をつけてください。運転を安全に行うにあたって支障がないと判断したうえで行ってください。

⑪ドナー手術後の妊娠・出産

ドナー手術後、妊娠・出産は可能です。今までも多くの方が出産されています。ドナー手術後のおなかの傷が問題になることはありません。ドナー手術後、帝王切開を行う場合も問題ありません。ドナー手術後、肝機能の回復程度や、移植後のレシピエントとの生活など社会的背景も考えると、半年～1年経った頃以降が、望ましいと言えます。妊娠・出産を希望される際は、外来にて医師に相談いただくと安心かと思えます。また、ドナーの方は一般の産婦人科で出産されています。何かご不明な点がございましたら、コーディネーターまで、お問い合わせください。

(レシピエント移植コーディネーター 平野 加奈子・上遠野 雅美・中里 弥生)

13 肝移植を受けるこどもの術前フォローアップ

● チャイルドライフスペシャリスト(CLS)

CLSは、医療チームの一員として、肝移植を受けるお子さん、ごきょうだい、ご家族と出会い、そして関わらせていただきます。肝移植という治療を、それぞれのお子さんやご家族らしく乗り越えていくことができるようにお手伝いする専門職です。お手伝いの方法は様々です。例えば、それぞれのお子さんに合わせた説明を行うこと、体や病気のこと、処置・検査・手術などの医療体験等について、そのお子さんなりに理解し対処することをお手伝いします。また、様々な遊びや関わりを通して医療機器に慣れ親しんだり、ストレスや感情を発散したり癒したりすることをお手伝いしています。どうしたら医療体験をその子らしく乗り越え、肯定的な経験としていくことができるかを、その子自身やご家族と一緒に考え、支援します。どんな場面であっても、その子らしく人生を進んでいく力を最大限引き出すためのお手伝いをしたいと考えています。



● お子さんへの準備

病気や手術のことを伝える時、どのようなことに気をつければよいのでしょうか。子どもたちは、それぞれの年齢やニーズによって、理解の程度や受け止め方、対処法が異なります。また、これまでの医療体験や病気の理解などにも配慮する必要があります。例えば、0歳から3歳くらいのお子さんは、ご家族の不安な気持ちや環境の変化を敏感に感じ取ったり、ご家族との分離不安が強くなったりします。3歳から6歳くらいまでのお子さんは、何が起こるかかわからないことで不安や恐怖が増し、拒否が増えることもあります。小学生以降になると、ご家族と医療スタッフとの会話から少しずつ言葉をピックアップして誤った理解をしてしまうこともあります。もし正しい情報がなかったら、何をどう対処して乗り越えていけばよいのかわかりません。

子どもたちは、何が起こるかをその子なりに理解することで、驚くほど対処力を発揮するこ